

広報

まき

1975

11/10

発行/新潟県巻町役場

編集/企画課

毎月10日・25日発行

第231号

音楽、灯をともして

11月2日、巻小学校で第4回音楽祭が開かれました。音楽を愛好するグループなど13団体がつぎつぎにステージにあがり、観客とともに和気あいあいのうちに1日をすごしました。

巻

音

楽

祭

総人口 27,904(=18) 男 13,669(=11) 女 14,235(=17) 世帯数 6,531(=3) 10月31日現在()内は前月比



どうしてもほしい町民体育館

山賀清一 松山

30年1月生まれ 20歳

これからの時代は、だんだんと余暇が増えてくると
思います。その余暇を健康的な体育・レクリエーショ
ン活動や、文化・芸能行事で過ごすためにも、ぜひ町
民体育館をつくってほしいですネ。

私は松野尾青年団員で、いろいろな活動に参加して
いますが、今年の6月ごろ、連合青年団で「どろかぶ
ら」という演劇を上演しました。私たちは、日ごろ生
の演劇を見る機会の少ない老人、婦人、子どもなど
の人たちから見てもらいたいと思い、足を棒にして前
売券を売りに歩きました。夜は仕事を終わってから、日
曜日でも町内一軒一軒まわりましたが、予想外に売れず
当日来た人も大部分が青年でした。

私はその時感じたのですが、今の巻町は同世代の横
のつながりはありますが、各世代ごとのタテのつな
がりが欠けているのではないかと思います。

町民体育館のような、中心的な建物をつくり、そこ
にみんなが集まることによる対話がないでしょうか。

私も20歳です。自分で希望して今の農協松野尾支
所へ勤めました。職場も楽しいところですし、仕事も
青年団活動も一生けんめいやっていきたいと思っ



▲ホッケーは「巻町」の名を
全国に広めました。



▲角海浜、の消えたことは、
さびしいことの一つでした。
(同部落の春祭り)



▲合併当時生まれた子どもたちも立派に成人
しました。(1月15日巻小学校で写す)

町はたちになりました 合併20周年 豊かな町づくり一層努力

町の柱、はな んでしょうか

田辺貴子 漆山

30年3月生まれ 20歳



合併20周年おめでとうございます。
私も山添菓子店(11区)に勤めて3年目、今年1
月に成人式をして、「はたち、になりました。
町の行政のことは、ふだんさりげなくすごしてい
るので、深く考えたことはありませんが、日ごろ感じて
いることは、今の巻町はいろいろな面で「柱、がない
ように思われます。

一つでも、二つでもいいですが、全町民みんなが集
まり、町ぐるみで盛り上げていく……そんな行事がほ
しいですネ。このムードがあると、町も自然に発展し
ていくのではないのでしょうか。

それと「町民体育館」がほしいですネ。青年のスポ
ーツの場として、お年寄りのレクリエーションの場と
して、いろいろ活用できると思います。そして、それ
を中心に老若男女ごぞつて集まり、対話も生まれてく
ると思います。

私は、自分の仕事をいっしょうけんめいやりたく
いとも思っています。私の夢ですか? 結婚のこと
ですネ。今も結婚してもそうですが、自分の時間を大切
にし、常に自分を見つめてゆける人になりたいと思っ
ています。

記念行事

十一月十六日午前十時三十分
から巻小学校で記念式典を行います
当日は、町政発展にご協力いた
だいている関係者二百六十人のみ

なさんからおいでいただき、二十
周年を祝いたいと思います。
また、式典当日、町の木に指定
した「横」(まき)の記念植樹を
役場で行い、この喜びを永くとど
めたいと思います。
しかし、全町民のみなさんの努

昭和三十年一月一日に、巻町、漆山村、峰岡村、浦浜村、
松野尾村、角田村の一町五村が合併。新生「巻町」が誕生し
てから二十周年を迎えました。
その間、苦難な時代もありましたが、全町民のみなさんの
努力によって町政も着実な歩みで発展してきました。町では
記念行事で二十周年を全町民のみなさんと喜び合い、そして
これを町が一層発展するためのステップにしたいと思っ

このような理想郷めざして、町
ではご自身の努力を傾けていま
すが、町道の整備をはじめ、まだ
だ住民のみなさんのご要望にこた
えなければならぬ事業が山積し
ています。
その上、ことしは全国的な傾向
ではありますが財政事情が例年
に及ばず、特に歳入について
は当初見込んだ額よりも減額とな
ることは必至で、一層きびしい
ものがあります。
このような中で役場としては、
事務用品、光熱水費をはじめ、す
べての面で検約につとめこの事態
を乗り切る覚悟であります。
町としても、三万町民の明るい
豊かな町づくりに一層の努力を重
ねますが、それには町民のみな
さん一人一人の理解と協力が不可決
なものと思っ
これからも、町政への一層のご
理解とご協力をお願いいたします

私も二十歳

町も合併し
て二十歳にな
りました

私も合併し
て二十歳にな
りました。当時生まれた子ども
たちも立派に成長し、今年一月に
成人式をあげました。
ここで山賀さん、田辺さんの二
人から町行政への意見や、二十歳
の感想などを思いつくままに聞か
せていただきました。

力によって「自然に恵まれた豊か
な文化都市巻町」が、一歩一歩着
実に建設されてきたことは、忘れ
てはなりません。
そして、この二十周年を「大い
なる明日」を迎えるステップとし
て、町の将来の進むべき道を見
わめたいと考えています。
次に、全町民で二十周年を喜び
たいと考え、記念誌を発行し全世
帯にお配りしました。
記念誌はA5版、八ページの小
きなものですが、この中には一層
の町政発展を願った大きな期待が
こめられています。

明日の町づくり

将来の町づくりの基本となるの
は、「巻町総合計画基本構想」で
す。

- ▽機能的な町
- ▽快適な暮らしのある町
- ▽住む人が安全な町
- ▽住民福祉の充実している町
- ▽すばらしい教育のある町
- ▽豊かな産業のある町

このような理想郷めざして、町
づくりを進めていきたいと思っ
ています。

町はみなさ んとともに

坂田 祐二



☆生年月日 四十八年十二月
二十二日 ☆住所 峰岡☆両親
の名前 儀雄(父)メマツ(母)
☆続柄 二男 ☆名づけ親
父 ☆名前前の由来 画数を
みてよかつたから ☆愛称 ユ
ウちゃん ☆好物 ガム、カレ
ーライス、魚

赤ちゃん 登場

田辺 綾子



☆生年月日 四十八年十二月
二十三日 ☆住所 一区 ☆両親
の名前 勝(父)てい子(母)
☆続柄 長女 ☆名づけ親
父 ☆名前前の由来 女性らしい
やさしい子に育つように ☆愛
称 アヤちゃん ☆好物 ミカ
ン、エルビー、ラーメン



あなたの声を町政へ 移動役場

十一月十八日から七会場で

町では、町民のみなさんとの対話を進めるため、次の日程で移動役場を七会場で開きます。

これは町長の公約であり、四十九年十月に開いた第一回移動役場に引き続き開くもので、みなさんから町行政に対する意見、要望、批判などをお聞きして、これからの町政執行にできるだけ生かしていきたいと考えています。

町民のみなさん誰でも出席できますので、気軽に近くの会場へおいでいただき、日頃考えていることについて話し合いをしてください。

移動役場の日程

期日	時間	会場
11月18日	午後一時三十分から	四ツ郷屋分館
19日		浦浜分館
20日		大正の家
21日		馬城分館
25日		越前浜分館
26日		竹野町分館
27日		松野尾分館

☆期日・会場
左表の日程により行います。

☆移動役場の持ち方
懇談会形式で行い、質問に対しては即答できるものは答え、調査すべきものは調査し、また後日回答するなど、町の考えを説明したいと思います。

☆町からの出席者
町長はじめ全課長が出席します

☆県外に友を求めて
青年団が青森県で研修

巻町・湯東村教育委員会と町連合青年団(鹿兒島繁团长)は、十月二十五日から二十八日までの四日間、青年県外研修で青森県岩木町を訪問、同町の青年と交歓を深めました。

参加者は緑海サークルをはじめ町内各青年団から二十九人。二十五日岩木町に到着した青年たちは地元教育委員会、青年グループなど関係者のあたたかい歓迎を受けました。

期間中、同町の産業・文化施設

酒は事故への青信号

11日から飲酒運転追放百日運動

酒を飲んだら運転しない、運転者には酒をすめない、運転するときは酒を飲まない、をスローガンに十一月十一日から来年二月十八日まで、飲酒運転追放百日運動が始まります。

飲酒運転は交通四悪(飲酒運転、スピード違反、無免許運転、無理な追い越し運転)のうちで、もっとも悪質なもので大きな事故につながる可能性の高いものです。

特に年末から年始にかけては、何かと酒を飲む機会も多く、例年飲酒運転による交通事故が多くなっています。

今年も町民総ぐるみで、飲酒運転追放にご協力ください。

- ▽暖房器具の正しい取扱
- ①ストーブは安全な場所に置いて、囲りに燃えやすいものをおかないようにしましょう。
 - ②石油ストーブは完全に火を消してから給油し、火をつけたまま持ち運ばないようにしましょう。
 - ③小さな子どものいる家庭ではストーブのまわりを棒で囲み、危険から守りましょう。
 - ▽あと始末も大切です。
 - ①ストーブは、使い終わったら完全に火の消えたことを確かめましょう。
 - ②電気器具はコードをコンセントからはずしておきましょう。
 - ◆期間中、午後七時から十時の半鐘を十回打ちます。

町政発展の功労者

二団体・三十六人を表彰

町では十一月五日、巻信用組合ホールで、ほう賞券例にもとずく五十年表彰式を行いました。

当日は社会福祉関係をはじめ、各部門で町発展に功勞のあった二団体三十六人が町長から賞状と記念品を贈られ、喜びの表彰を受けました。ここで受賞者の名まえを紹介しします。(敬称略)

▼社会福祉

長倉定治(越前浜) 昭和三十七年から十二年間、民生(児童)委員として活躍、社会福祉向上に貢献。

本間栄三郎(竹野町) 昭和四十年から九年間、民生(児童)委員として活躍、社会福祉向上に貢献。

▼衛生功勞

中郷屋婦人会・葉董場婦人会 血圧測定や血液型検査を実施し住民の台帳を作成。総合検診の協力など地域住民の健康保持に努力。

▼農業振興

稲村セキ(九区) 戦傷者の夫

▼優良納税

永井瀬吉(十三区)・羽田部落 町税を十年間連続前納。

▼消火功勞

早川岩利(三区) 五十年二月に発生した三区の火災に際し、機敏な初期消火活動で被害を最少限に食い止めた。

▼模範家庭

佐藤イシ(三区) 昭和三十七年から寝たきりの祖母の世話を続け、その間二人の子どもを立派に養育、他の家庭の模範となる。

▼私財寄付

北越農事株式会社 百万円相当の苗木を寄付。小林マセ(神奈川県在住)二十万円相当の庭木寄付。北日本食品工業株式会社 二百万

緑の会も受賞

土と緑に親しむ会(上原金七会長)は、十一月一日弥彦村で開かれた「県森林まつり」の席上、公共施設の緑化推進、地域の美化運動に対する功績が認められ、喜びの表彰を受けました。

▼永年勤続

山田信二(八区) 同一事業所に二十五年以上勤務。斉藤利男(越前浜) 二十年以上勤務。

▼町政功勞

有坂四郎(二区) 中野文作(五区) 遠藤七郎(上木島) 真田閔衛(越前浜) 遠藤栄吉(五ヶ浜) 本間哲也(稲島) 大原政治(四区) 小林市平(東町) 町議会議員十年以上在職。

樋浦栄作(十一区) 有田三(七区) 山賀一(松野尾) 固定資産評価補助員九年以上在職。樋浦佐久治(松山) 野口国雄(松野尾) 永井清(二区) 小池熊雄(二区) 町職員として二十年以上勤務。



▶稲村セキさんは、さきほど開かれた県農業まつりでも喜びの表彰を受けられました。

国民年金の納め忘れはありませんか 未納者に最後のチャンス

国民年金に老齢年金(5年年金10年年金)の受給者が生まれてから4年。長い間の掛け金を実を結び、それぞれの年金を手にし、喜ばれています。

しかし、こうした反面せっかく国民年金に加入しながら保険料を納め忘れ受給権を失ないかけている人がいます。

そこで、このような人を対象に5年前、10年前の未納期間の穴埋めができる。保険料特例納付の方法がとられています。

これは時効となった保険料の未納期間でも、特例的に納められるので、失ないかけた受給権をよみがえらせるばかりでなく、これまで未納期間をとりもどし、年金を満額受けるためにも活用されます。

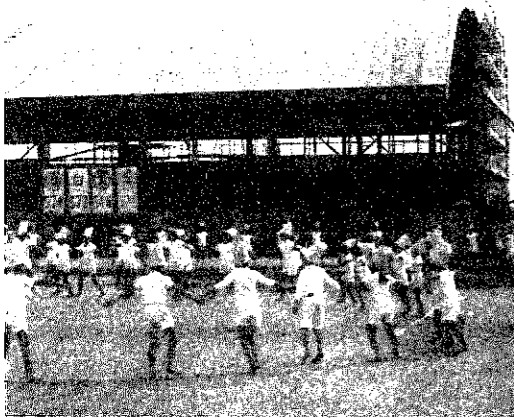
保険料は未納月1カ月につき900円で、48年3月分までの強制加入期間の未納保険料に限り、残された最後のチャンスを生かす。あなたの老後を守ってください。くわしいことは住民課年金係におたずねください。



▽巻北小で第1回運動会

10月10日

巻北小学校では現在地での第1回運動会を開催。徒走や団体演技、そして全校リズムに「やかたおけさ」を取り入れ、楽しい一日をすごしました。グラウンドのわきには体育館の建設が12月完工めざして、急ピッチです。



△おばあちゃんっ子も緊張

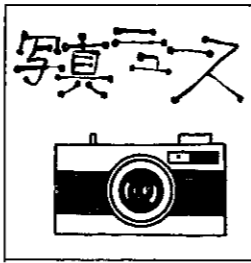
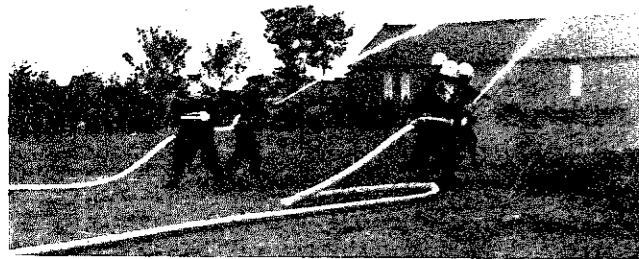
10月2日、松野尾小学校で祖父母学級が開かれました。日ごろ学校に来る機会の少ない祖父母から、子どもの勉強の様子を見てもらおうと開いたもので、おじいちゃん・おばあちゃんの授業参観には少し緊張していました。

10月2日、松野尾小学校で祖父母学級が開かれました。日ごろ学校に来る機会の少ない祖父母から、子どもの勉強の様子を見てもらおうと開いたもので、おじいちゃん・おばあちゃんの授業参観には少し緊張していました。

◁秋の消防演習

町では十月二十

二日、湯東村で合同の秋の消防演習を開催。県消防大会で表彰された団員に表彰状を伝達、また放水競技で日ごろの訓練の成果を披露しました。



レントゲン撮影

- ◇11月12日 大原公会堂 午前10時から11時30分まで 松野尾小学校 午後1時から2時30分まで
 - ◇11月13日 角田浜分館 午前10時から11時30分まで 越前浜分館 午後1時から2時30分まで
 - ◇11月14日 馬堀分館 午前10時から11時30分まで 入徳館小学校 午後1時から2時30分まで
- ☆対象者 ことしレントゲン撮影を1回も受けたことのない人。ただし、職場で受けた人は除きます。

2歳児検診

- ◇とき 11月12日午後1時30分から2時30分まで
- ◇ところ 分室
- ◇対象児 48年11月生まれの幼児



タコあげによる感電事故の防止

最近、タコあげによる感電事故が起きています。タコが電線にからみつくと、送電作業にも支障になり大きな事故につながります。楽しいタコあげは障害物のない場所で楽しんでください。

郵便番号簿をなくされた方へ

巻郵便局では、郵便番号簿をなくされた方や新世帯の方に、郵便番号簿をさしあげています。数量に限りがありますので、ご希望の方は早目に同郵便局窓口へ申込んでください。

交通事故相談

▽とき 十一月十三日午前九時三十分から午後三時三十分 役場住民相談室▽内容 交通事故全般。お気軽においでください。

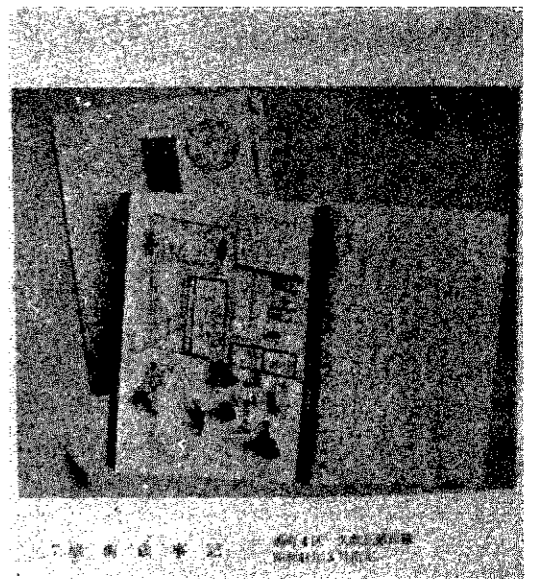


②1 懐舊(かいきゅう)歳事記

久我正敏さん(四区)所有 昭和四十一年三月指定

幕末の長岡の風俗年中行事を書いたもので、著者は長岡藩士の小川当知善右工門です。文章といっしょに、多くの絵が描かれており資料的価値の高いものです。久我家の先代が長岡で入手したもので、民俗学および長岡藩資料として貴重なものです。久我家によって仮に「長岡城の

面影」という題名がつけられています。



中学勢が健闘 オリエンテーリング大会

教育委員会では十月十九日角田山ろくでオリエンテーリング(野山に設けた標識を地図と磁石を使ってさがし出す競技)大会を行いました。成績は次のとおり。敬称略

- ◇中学生男子(巻の部)一位 沢栗紳(巻中)二位 伊藤勇(巻中)三位 荒井聡(巻中)◇中学生女子(一般の部)一位 渡辺月子(湯東村)二位 武田要一郎(湯東村)三位 上原忍(巻中)

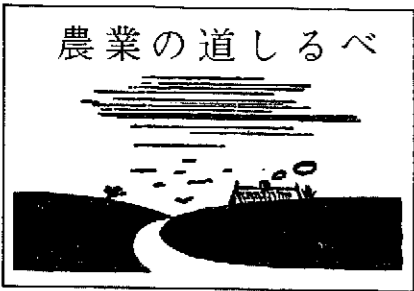
理想の米作りとは

農業振興協議会

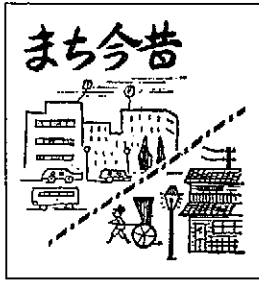
西村欣策

農業をやっている人、農業をやろうとする人、農村を指導する人、農業施策を決める人たちがそれぞれ立場で、この問題をどう受け止める、どんな意見をそこから作り上げるであろうか。日本中の人たちが、この米作り農業の実情を知って、考えてもらいたいと強く感じさせられたのである。米と農業は、日本の農業施策の基本をなしてきたが、現在もつとも理想とされている米作りの方法に「メス」を入れ、真剣に考える時代になったのだと思う。おたがいに意見を出し合い、新しいものを作らなければならぬのである。

農業の道しるべ



富山県の福野町では、五〇ヘクタール(五〇町歩)を一つの集団として、稲作の協同経営をしてきた。五人の専従者が共同の機械を使い、稲作りにつきをまかされた人たちは農外で働いたり、畜産やハウスの経営をしていた。一人で一〇ヘクタールを作るといことは、この五人の協力でこそ出来るのであるが、この理想の経営方式を取り入れたところは日本中でも珍しいことなのである。しかも、農林省のすすめる協業やシステム化でなく、現場で考えて組み立てた最もすぐれた方法だと、福野町の農政課長さんはいっておられた。福野町では、この方式の集団が十四カ所もあり、巻町なら町の三分の一の田圃がこの方式で作られていることになる。専従者の中で、五十歳を過ぎた主任といわれる人に話を聞いてみた。「あなたが、もしも農業をやれなくなったら、あなたの長男はこの仕事を継いで農業をやりますか」ところがその回答は、あっさり「ノー」であった。この答の中に、日本農業に対する重要なものが含まれているのであるが……。農業を知らない人はもちろん、



写真横田 栄三郎さん(八区)提供、文、石山郷土資料館長

この自動車は、岩室一巻間を走った幌(ほろ)のついた六人乗り定期バスで、車種はアメリカ製フオードのツーリングです。経営者は岩室のカジ六(姓は佐藤)という人で、巻の市村由太郎さんが運転していました。大正十四・五年ころのことです



16 大正期の定期バス

Table listing names and birth dates of passengers from the Taisho era bus. Columns include names (e.g., 岸賀木藤田, 山山鈴佐), birth dates (e.g., 9.10, 9.11), and names of protectors (e.g., 誠也, 哲).

Table listing names and birth dates of passengers from the Taisho era bus. Columns include names (e.g., 梨阿大羽, 本部長), birth dates (e.g., 9.22, 9.23), and names of protectors (e.g., 治郎, 三平).

善意 「大正の家」へ次の善意が寄せられました。▽真木会(代表・西村欣策)から十四畳と十二畳の上敷一枚づつと黒板。▽巻信用組合と割ぼう三笠屋からガストロブ一台づつ。

保母試験受験準備講習会のお知らせ
▽期日 十二月十八日と二十四日
▽会場 新潟市公会堂▽受講料 千七百円▽申込み 十一月十七日と十二月六日の間に、受講申込み書により新潟市東中通り一八六県社会福祉協議会内、保母試験受験準備講習会係へ。

Table for '外 科' (Outpatient) with dates and hospital names: 16日 県立吉田病院, 23日 町立巻病院, 24日 本間医院, 30日 榊原医院.

11月休日救急病院

Table for '内 科' (Inpatient) with dates and hospital names: 16日 町立巻病院, 23日 大越医院, 24日 笠原医院, 30日 西川医院.

Table for '役場' (Town Office) and other services: 町立巻病院, 消防署, 水道課, 公民館, 教育委員会.

電話メモ (代) 二一三三二, (代) 二一五二四, (代) 二一三二一, (代) 二一三〇九, (代) 二一三二九, (代) 三二二〇〇